

「令和5年度港区運営方針」 主な戦略における**具体的取組**

【経営課題1 区民主体のまちづくり】

○人と人が出会いつながる機会と場の提供 ・コミュニティイベントの開催や生涯学習、生涯スポーツの提供 ・自治会・町内会への加入促進や高齢者等への ICT リテラシー向上、多文化共生の促進を支援 ・(仮称)区画整理記念・交流会館の整備と豊かなコミュニティの醸成に向けた手法の検討
○地域活動協議会の自律的運営の支援 ・新たな人材や自主財源の確保の取組を支援
○地域課題解決に向けた取組の支援 ・地域ニーズの把握や多様な活動主体の連携支援
○地域活動協議会の認知度向上のための支援 ・SNS やホームページなどさまざまな広報媒体を活用した広報活動を支援

【経営課題2 安全・安心・快適なまちづくり】

○地域防災力の強化 ・地域の自主防災組織による防災訓練の実施や個別避難計画の作成など避難行動要支援者の避難支援の取組を支援 ・地域の災害時の担い手を確保する取組等を支援
○防犯対策の強化 ・警察や地域等と連携し、区民への啓発活動や犯罪発生情報の発信 ・防犯カメラの設置や特殊詐欺における自動録音機の貸与等の取組 ・地域団体等による防犯パトロールなどの自主防犯活動を支援
○バリアフリーの推進 ・関係機関等と連携し、国道43号線横断施設や JR 弁天町駅・大阪ベイタワー間連絡通路のバリアフリー化などを促進

【経営課題3 だれもが健やかにいきいきと暮らせるまちづくり】

○地域福祉の推進 ・「地域福祉活動計画」に基づき、地域活動が主体的・継続的に推進されるよう支援
○セーフティネットの充実 ・関係機関や地域活動団体等との連携強化により、高齢者や障がい者、子育て家庭等に対する相談機能の充実

○健康づくりに向けた意識啓発と担い手づくり

・健康づくりの情報や学習機会の提供、生活習慣についての指導、受診しやすい環境整備

○多様性を尊重しあう共生社会づくりの推進

・外国にルーツをもつ人々と区民が交流する場の提供や、やさしい日本語の普及啓発などの共生社会づくり

【経営課題4 「まちぐるみで子育て」と「多様な学び」を応援するまちづくり】

「まちぐるみで子育て」の応援

○低年齢児の保育所入所枠の確保

・多様な保育サービスの充実を図り、安心して子育てできる環境づくり

○地域・企業等の多様な連携による子育て支援の充実

・子育て支援機関等と連携し、区内の多様な子育て支援情報をわかりやすく提供

○気軽に子育ての相談ができる環境の整備

・身近な地域で相談や支援を受けられる環境を整備

「多様な学び」の応援

○子どもの教育環境の向上

・福祉的課題等をかかえる児童・生徒とその家庭への支援や、登校以外のさまざまな「学び」の形や場の情報の提供

○子どもの学力・体力の向上と「将来の夢や希望」の育成

・港区の強みを生かした体験学習や職業体験などの教育事業や特色ある学校づくりの支援

○分権型教育行政の推進

・小・中学校のよりよい教育環境の整備に向けた検討

【経営課題5 訪れたい魅力と活気あふれるまちづくり】

○「港区エリア別活性化プラン」に基づく、区内3エリア（東部・中部・西部）の特性に応じた中長期的なまちづくりの推進

・市岡商業高校跡地の活用、八幡屋公園を中心としたエリアの魅力づくり、築港・天保山エリアの観光資源の活用などを推進、港湾計画など関係部局の動きとも連携した取組

○地域資源を活かしたまちの活性化、魅力の発信

・2025年大阪・関西万博を見据えて、公民地域連携の強化を図り、地域資源を活かしてまちの活性化に取り組むとともに、「港区の魅力」などについて積極的に情報発信する。